事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表（いっぽ）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		充分にスペースが確保されている。 活動や児童の人数によって部屋を区切る場合もある。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		配置基準に合わせて適切に職員配置をしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	1	部屋には段差はないが、玄関に段差があるため踏み台を用意している。検討の必要がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2		正職員は、会議で打ち合わせをしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			職員で共有し、意向や改善点についての話し合いをしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2		第三者評価は、まだ行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		参加できる研修には、参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			モニタリング計画の前に、アセスメントを実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		毎月、話し合って決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			継続で固定している活動もあるが、児童に合わせて新しく加えるものもある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		長期休みでは、普段取り組むことができない活動を取り入れ、様々な体験を設定し、より深く取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		子どもの状況に合わせて個別活動か集団活動かを考えている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2		支援前に出来ないときもあるが、出来る限りそれぞれの役割、配置を伝えている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		支援終了後や翌日には、気になった行動等を振り返り共有している。疑問点は、聞くように心がけている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2		記録は、毎回とっており、職員間で共有している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		定期的にモニタリングを実施し、話し合いをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	2		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		児発管と担当職員やそのときの状況に詳しい者が、参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		保護者を通して確認し対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5		現在は受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4		相談機関を介して、情報共有している事業 所もある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		中学になる際の情報共有はしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1		地域の研修会に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	1	法人内の児童とは、定期的に交流がある。地域の公園等で、近隣の児童と関わることがある。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		担当者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		迎えや送迎時に子どもの様子を伝えてい る。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	1	5		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		契約時や面談にて伝えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			面談時や電話での相談の際に対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1		夏祭りや公開日、茶話会で保護者の集まる場提供している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			ご意見等をいただいた際には、職員間で共有し迅速に対応するよう心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月、お便りを発行し、活動の様子や行事予定を載せて配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			書類は、鍵付きの書庫で管理している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		伝える内容が難しい際は、伝える職員を 変えて伝えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5		今後の課題である。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		職員間での共有はできている。 発信はしているが周知されているかの確認はしていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			毎月、曜日ごとに実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		研修を受けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		保護者から同意を得て、支援計画に明記している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3		保護者からアレルギー診断書をもらい、対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2		作成し職員で共有できている。